

取扱説明書


このたびは、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。この取扱説明書は製品の組み立て方と使い方、注意事項について記載しています。ご使用前には必ず、この取扱説明書をよくお読みいただき、けがや製品の破損が起こらないよう、内容にしたがって正しくお使いください。また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる場所へ大切に保管してください。

◎第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書は必ず添付してください。

◎この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や注意事項を守らずに、けがや製品を破損されても責任を負いかねますのでご了承ください。


表示マークについて


取扱説明書に記載されている  マーク付きの説明は、安全上特に重要な項目ですので、必ずお守りください。

 **注意** 記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れがあることを示します。


組み立てに関する表示マーク

〈ボルトの締め具合を示します〉

 **仮止め** 取り付けたパーツがスライド移動できる程度までボルトを締めます。

 **固定** [本締め]
取り付けたパーツが固定されるまで
(ボルトが回転しなくなるまで)しっかり締め付けます。

〈使用する締結部品を示します〉

 **A** = 先入れナット

 **B** = 先入れバネナット

 **M** = ボルト(M) (M8×20)

注意事項

 **注意**

組み立ての際は、手袋を着用して無理のない姿勢で行ってください。部材の端角部や先端部などでケガをする場合があります。

 **注意**

組み立て後、すべてのボルトを本締めしてください。

- ・本製品はオプション品です。
ご使用の際は、「DRAPOJI ベースモデル」をご用意ください。
- ・ポジションは使用者の体格やお好みに応じて調節してください。

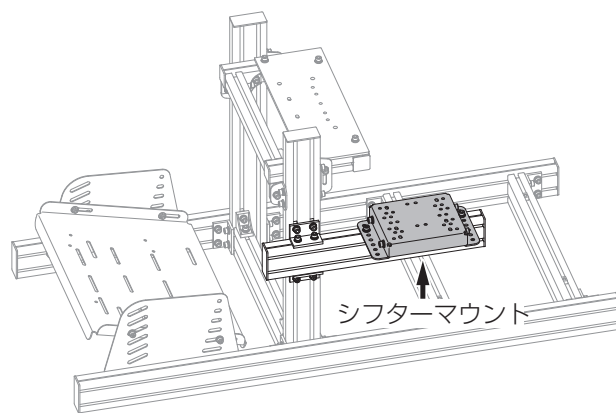
用意するもの

- ・作業用手袋
- ・ボールポイント六角棒レンチ(M8用)
※「DRAPOJI ベースモデル」に付属のものをご利用いただけます。

使用例について

【オプション品 使用例】

マルチフレーム(本製品) + シフターマウント



本紙は「DRAPOJI シフターマウント」との組み合わせを想定した内容になります。

公式ホームページにて他の使用例についてもご紹介しています。二次元コードよりアクセスしてください。



公式HPをチェック!





長谷川工業株式会社

〒550-0002 大阪市西区江戸堀 2-1-1 江戸堀センタービル 14F




お客様相談室 TEL 06-6446-1858

内容物 (部品一覧)

はじめに、内容物がそろっていることをご確認ください。
不足がある場合は、本紙記載の「お客様相談室」まで
ご連絡ください。



〈取扱説明書〉	本紙 (A4)	×1	
〈80 支柱〉	520mm	×1	 断面(mm) 80 40
〈ブラケット〉	L字ブラケット (L)	×2	
〈キャップ〉	キャップ (L) (80支柱用)	×2	

締結部品

〈ボルト〉	ボルト (M) (M8×20)	×8	M 
〈ナット〉	先入れナット	×4	A 
	先入れバネナット	×4	B 

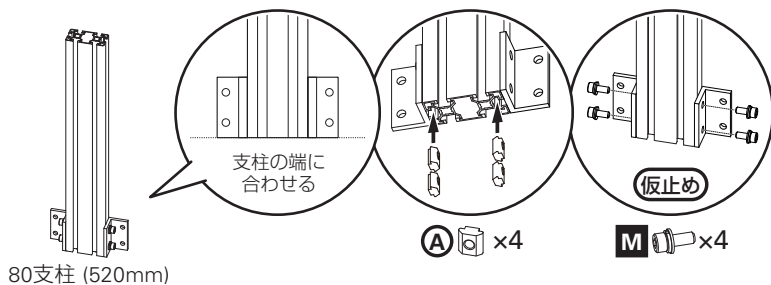
類似したナットに注意ください。

使用箇所が異なりますので、組み間違えにご注意ください。

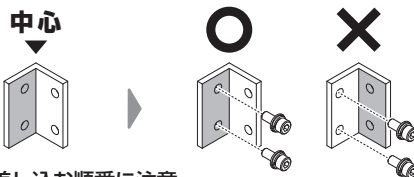
- A**  **先入れナット**
…予め支柱断面から溝に差し込んでおくナット。
※支柱断面が塞がれると出し入れできません。
- B**  **先入れバネナット**
…滑り止めにより垂直方向でも位置が
保持されます。

組み立て手順

Step 1. マルチフレーム組み立て



L字ブラケット (L) について



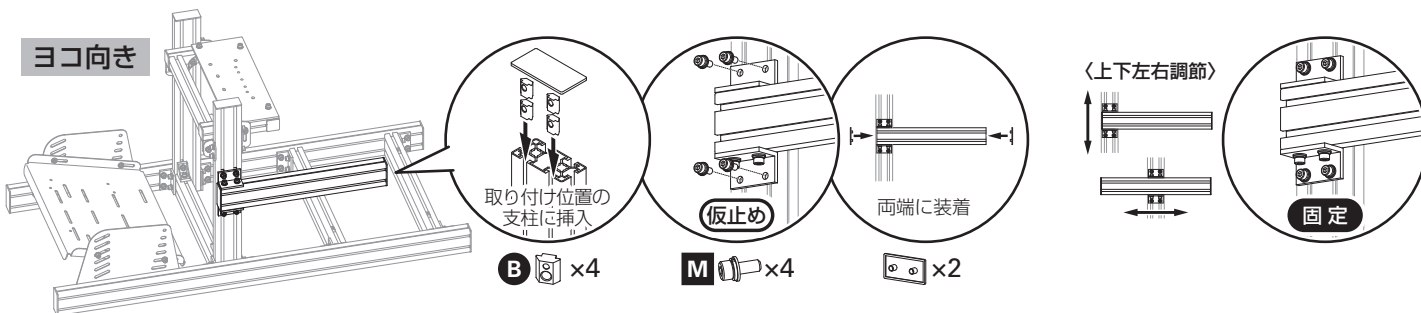
ボルトを差し込む順番に注意。
「中心に近い方の穴」から、ボルトを差し込み取り付けてください。
逆から取り付けると、ボルトを固定しにくくなります。

Step 2. マルチフレーム取り付け

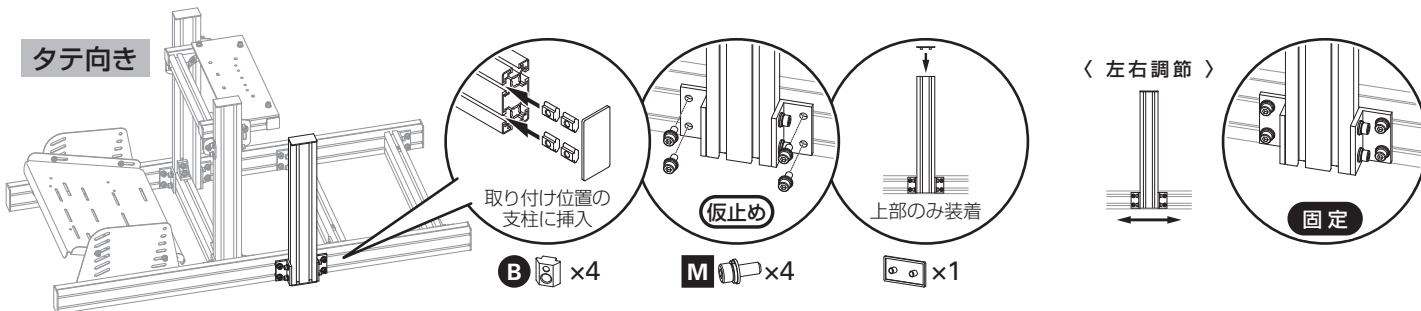
1 ヨコ向き/タテ向きでの取り付けが可能です。
ご使用になるコントローラーの種類やポジションに応じて、位置決めして取り付けてください。

2 想定したポジションに調節し、仮止め
していたボルトを固定してください。

ヨコ向き



タテ向き



△ 注意 組み立て後、すべてのボルトが固定されているか確認してください。